

子ども医療についてのご案内

市では、中学校卒業までの医療費を無償化(※)し、お子さんの健やかな育ちを支援しています。

これは、先輩パパママのリクエストにこたえて実現されたもので、地域の「やりたい」という思いをかなえるための「市民予算枠」を財源としています。市民予算枠は、個人市民税の5%をあてるもので、子ども医療の無償化のほか、地域の皆さんのニーズにそったまちづくりのために使われています。

お子さんの健やかな育ちのためには、安心して医療を受診できる環境だけでなく、豊かで暮らしやすい安心・安全なまちづくりも大切です。

限られた財源をお子さんの将来に向けて有効に使っていくために、医療の適正な受診にご協力ください。

(※)ただし、保険適用の診療に限る。

夜間の子どもの急病時、病院に行った方が良くどうか判断に迷った時

■愛知県小児救急電話相談

☎052-962-9900

#8000(短縮番号)

相談時間 毎日(土日・祝日可) 午後7時～11時

内 容 看護師(看護師では対応困難な事例は小児科医)による保護者向けの救急電話相談

■子どもあんしん電話相談

☎052-933-1174

(いいナース)

相談時間 平日 午後8時～午前0時

土日・祝日・年末年始 午後6時～午前0時

内 容 夜間の子どもの急な病気や事故などのときに、家庭での応急手当や見守り方、医療機関への受診の必要性など適切な対処方法を看護師がアドバイス
※育児や母子の健康などの相談にも応じます。

実施団体 名古屋市医師会休日急病診療所夜間深夜急病センター

■育児もしもしキャッチ

☎0562-43-0555

相談時間 火～土曜日(祝日・年末年始を除く) 午後5時～9時

内 容 専門相談員が育児や母と子の健康などについて相談に応じる専門電話

実施団体 あいち小児保健医療総合センター

受診先が見つからない時

■救急医療情報センター

☎0566-36-1133

かかりつけ医がない場合、または不在で、近くの休日(夜間)診療所、当番医も見つからない場合に問い合わせてください。緊急時に開いている病院、近くの病院、専門の病院などを教えてください。

インターネットで、受診可能な医療機関を直接検索することもできます。なお、受診の際は、事前に医療機関に連絡してください。

救急医療情報システム <http://www.qq.pref.aichi.jp/>

次のホームページでも、子どもの病気に関する判断の目安やアドバイスなどを紹介しています。

☆社団法人日本小児科学会こどもの救急 <http://kodomo-qq.jp/>

☆愛知県小児科医学会 <http://aichi-pediatric-ass.jp/>

問合せ先 市役所市民窓口グループ ☎52-1111(内線227・217)